

平成26年度東日本大震災復興支援事業実施報告書

指導センター名：宮城県生活衛生営業指導センター

1 目的

東日本大震災により被害を受けた県内生衛業者の自立再建・復興を支援することを目的とする。

2 事業実施概要

- (1) 被災生衛業者に対する復興支援に関する情報提供の強化
- (2) 復興支援策学習会、情報交換会の開催による支援体制強化
- (3) 営業再開者に対する経営診断等による経営安定化支援

なお、計画していた被災生衛業者を対象とした専門家による相談会は諸般の事情により実施できなかった。

3 実施方法

- (1) 被災生衛業者に対する復興支援に関する情報提供の強化

被災生衛業者の早期営業再開・復興を促進するために必要な情報について収集し、当指導センターホームページを通じて情報発信を行うことにより広く周知する。

- ① 被災生衛業者が必要とする融資、税制、地域情報等復興支援に関する各種情報を収集し、ホームページ内の「東日本大震災復興支援情報」コーナーを更新し、提供した。

なお、更新作業等については、専門業者に委託して行った。

- ② 県内生衛組合と復興支援のための情報交換会を開催し、情報の共有化及び情報の伝達の徹底を図った。

- (2) 生衛業復興サポーター等を対象とする学習会、情報交換会の開催

- ① 被災地域の生衛業者に対する情報発信・相談対応にあたる「生衛業復興サポーター」等を対象に、被災地生衛業者支援策説明会を開催するとともに意見交換会を開催し、地域における相談体制・情報発信体制の強化を図った。

- ② 被災地生衛業者支援策説明会、意見交換会の内容

- ・ 経営支援・再生支援策について（宮城県産業復興相談センター等）
- ・ 震災関連融資について（日本政策金融公庫）
- ・ 復興支援機関、保健所、中小企業診断士等を交えた情報交換

- ・ その他各地域の復興状況に関する情報交換

③ 開催日時、開催場所及び出席者数

- ・ 平成26年8月4日(月) (全国センターとの共催)
仙台市(ホテル白萩) 40名
- ・ 平成26年10月27日(月)
気仙沼市(ホテル一景閣) 21名
- ・ 平成26年11月10日(月)
石巻市(宮城県石巻合同庁舎) 19名
- ・ 平成26年12月8日(月)
岩沼市(ホテル原田) 33名

(3) 営業再開者に対する経営診断等による経営安定化支援

営業再開を果たした生衛業者の安定経営を支援するため、申込みのあった生衛業者の経営診断を実施した。

なお、受診予定業者が体調を崩したことから1件実施できず、実施件数は3件であった。

4 成果・効果

(1) ホームページにより復興支援情報を提供するとともに生衛組合との情報交換会開催により、情報伝達が徹底できた。

- ・ ホームページ更新回数(4回)、アクセス数(2,701件・26.4~12)
- ・ 組合との情報交換会の開催(2回/年・7月、1月 出席者:55名)

(2) 被災生衛業者の復興支援活動を行う「生衛業復興サポーター」等に復興支援情報を提供できた。また、復興支援機関等との情報交換により、サポーター等が復興支援窓口をしっかりと認識する機会となり、今後、円滑な復興支援が期待できる。

- ・ 学習会、情報交換会開催数:4回、出席者:サポーター等 113名

(3) 営業再開者の経営診断により経営の安定化に向け支援できた。また、再開者が抱える課題等を把握でき、更なる支援に繋げることができる。

- ・ 診断件数:3件